

（団体名を記載） **株式会社小野建築研究所**

【分野】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（地方公共団体の所有する森林資源の活用）

【手法】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（マネジメント技術の活用）

（提案タイトルを記載） **脱炭素社会に向けて地方自治体の所有する森林資源の活用**

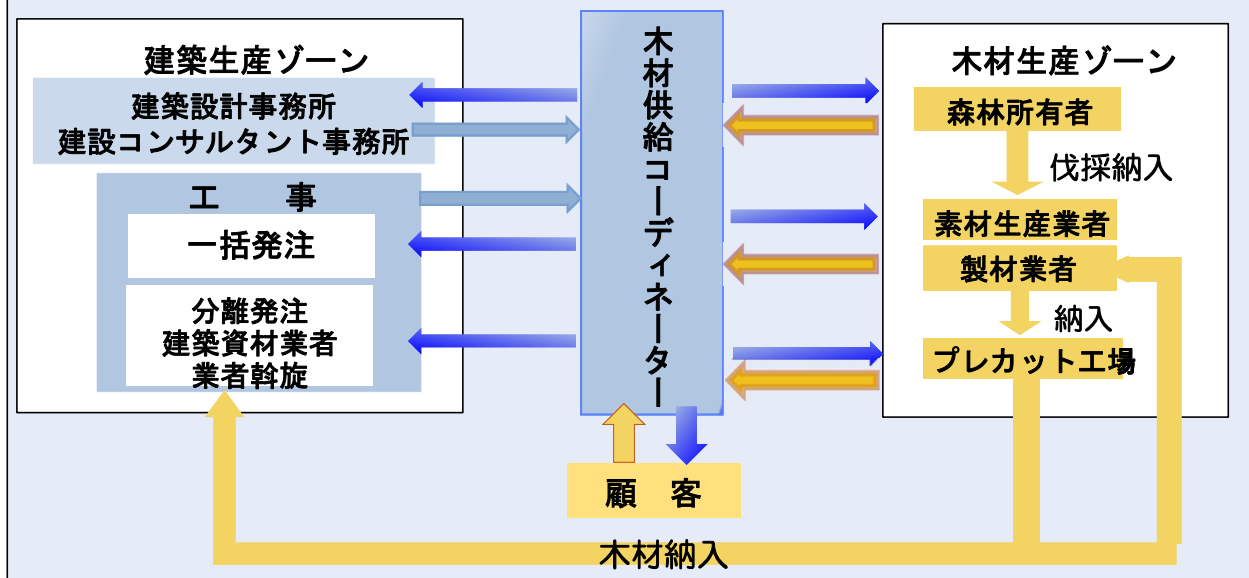
（提案の概要） 木材利用促進法が制定されて以来、公共施設の木造化・木質化が促進され、地方自治体が所有する森林資源の公共施設への活用が課題となっている。公共施設への自治体所有林の利用は、脱炭素社会の実現に向けた先導的事業となって、地域の森を育て、林業の活性化を図る。

①提案によって解決する地方公共団体が抱える課題イメージ

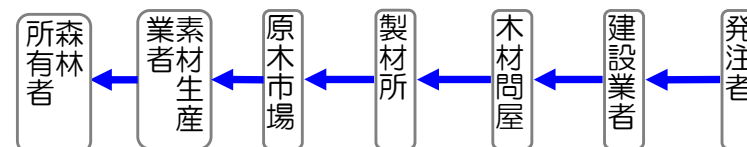
木材利用促進法が制定されて以来、公共施設の木造化、木質化が急速に広がったが、他方で木材の原木価格の低迷で持続可能な木材利用になっていません。地方自治体が所有する森林から、重層的木材の流通の仕組みからマネジメント技術を活用した公共施設への木材供給で、適正な利益を森林に還元すれば、**国産材での安定的な木材供給と林業再生は地域経済へ刺激**を与え、**地域住民の共感**も得られます。

②提案の概要（地方自治体の公有林からの木材利用はSDGsの貢献と啓発につながる。）

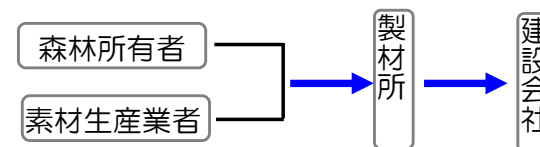
木材供給コーディネートの体系図



【現在の木材供給実施スキーム】重層構造型



【見直しによる木材流通システム】水平展開型



◆ウッドショック前	製品価格 柱(スギ)KD材	75,000円/m ³
	立木価格 (スギ)	3,000円/m ³
◆現在	製品価格 柱(スギ)KD材	100,000円/m ³
	立木価格 (スギ)	3,000円/m ³

◆実践事例	（某寄宿舍 木造2階建 896㎡木材使用量153㎡）
製品価格	柱(スギ)KD材 85,000円/m ³ （設計見積）
立木価格	6,500円/m ³ （交渉価格）

・自治体の所有林から供給する公共施設は、地域住民の共感が得られます。
 ・重層的流通システムから水平展開型の流通システムは、コストが透明化されより安く森林所有者、素材生産業者、製材所へ適正な価格で供給出来ます。
福祉施設の実践事例 コストオン方式を採用。木材のコーディネートは弊社で実施しました。



令和5年3月竣工の福祉施設

（団体名を記載） 株式会社小野建築研究所

（提案タイトルを記載） 脱炭素社会に向けて地方自治体の所有する森林資源の活用

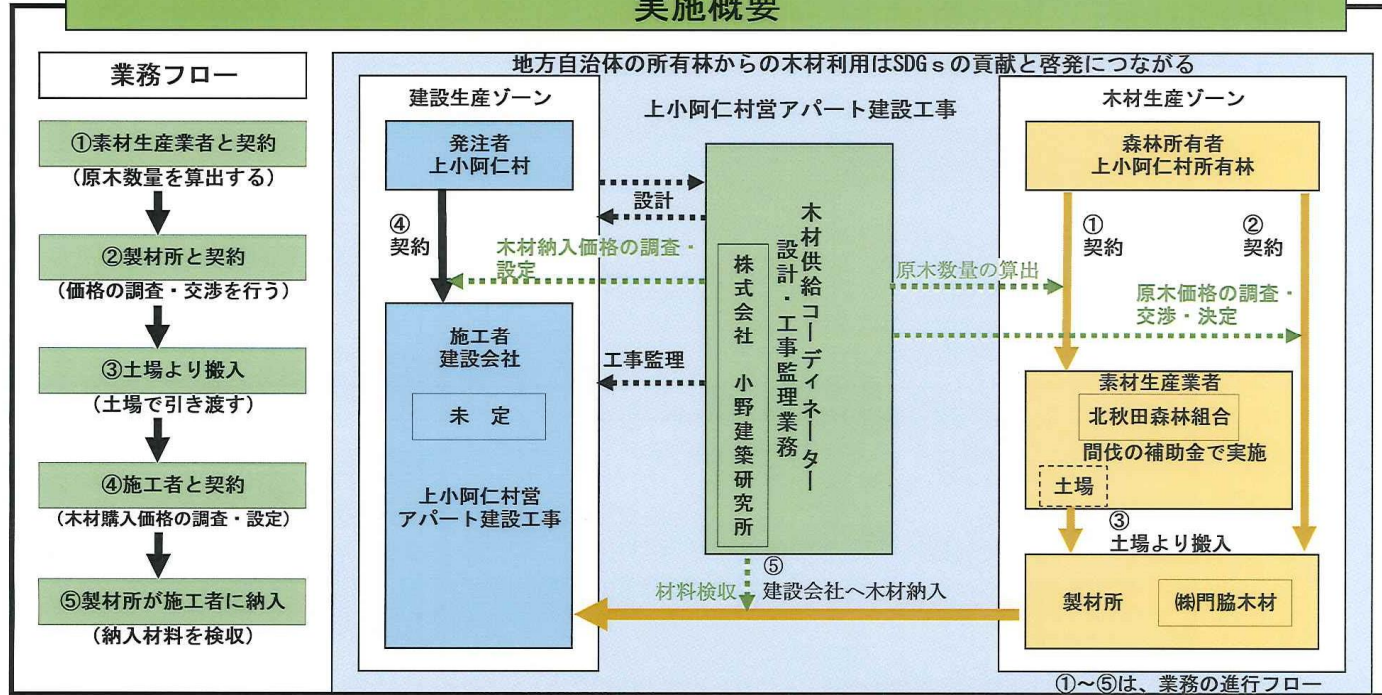
（提案の概要） 木材利用促進法が制定されて以来、公共施設の木造化・木質化が促進され、地方自治体が所有する森林資源の公共施設への活用が課題となっている。公共施設への自治体所有林の利用は、脱炭素社会の実現に向けた先導的事業となって地域の森を育て、林業の活性化を図る。

②提案の概要（公共施設の実践事例）

地方自治体向けの発注者支援業務・・・発注者の量的、質的な補完業務

総括

実施概要



■上小阿仁村は人口約1,800人で広大な村有林を抱えて、林業を活かした地域経済の活性化が課題となっています。

■木材供給のコーディネートによって、伐採時に納入先が明確であれば流通が簡略化出来、森林所有者に適正な利益が還元出来ます。地域住民の共感が得られ、地場産業として民間事業へ活用出来ます。

■業務実施にあたっては森林所有者の上小阿仁村、製材する門脇木材、コーディネートする小野建築研究所で**三者協定**を結び、実施しています。



上小阿仁村営アパート 完成予想図

③課題解決のイメージ・効果

■定性的効果

木材流通の変革は、木材価格の透明化で、森林に適正な利益還元が可能となり、脱炭素社会の実現に向けた“公共建築物の木材利用促進法”に寄与し、**国産材の自給率の向上**と林業を活かした**地域経済の活性化**に寄与します。

■定量的効果

現況の**立木価格は3,500円内外**です。木材をコーディネートし、木材流通の見直しを行った場合、森林所有者には**14,000円の価格で実施**出来ました。但し森林所有者は素材生産については補助金で賄っています。実質、従来より4倍の金額になりました。

その他

- ・平成14年に実施した国土交通省CM方式導入調査研究会で、ワーキングに参画して国内で初めてピュアCM方式で実施し、その後官民のプロジェクトをピュアCM方式で実施しました。(URL: <http://www.d-cm.co.jp>)
- ・木材利用については、弊社代表は森林所有者として林業に携わり森林の荒廃の要因である木材流通システムに着目して、マネジメント技術を活用して流通の見直しを行い、市場の立木価格の1㎡当り2.3倍でコーディネートしています。但し、間伐補助金を活用すれば、さらに森林に還元出来ます。